

NATURAL CAPITAL

経営における自然資本の位置づけ

安川グループは、経営理念に基づき、地球環境保全が人類共通の最重要課題の1つであるとの認識に立ち、企業活動のあら

ゆる面で環境に配慮して積極的に行動することにより、持続可能な社会の実現に貢献します。

環境ビジョンと環境長期計画

生産活動(グリーンプロセス)における環境負荷低減は継続して推進するとともに、当社の技術力をもって製品の環境性能を高め、製品(グリーンプロダクツ)により世の中の環境負荷を低減することで更なる貢献を果たします。

気候変動がグローバルで様々な影響を及ぼすことが問題となる中、当社のコア技術であるパワー変換技術等を活用した製品を通じたCO₂排出量削減を中心に、多面的な環境活動により持続可能性を追求し、企業価値向上を図ります。

YASKAWA ECO VISION



2025年度目標



- 製品を通じた環境負荷低減
CO₂排出量抑制120百万トン*1
- 当社環境製品の社内導入と見せる化
- 製品構成材料のリサイクル性向上
- 全製品へのグリーン調達の実施



- CO₂排出量10%削減*2
(2030年度目標 15%削減)
- 廃棄物排出量 2018年度以下
- 水の使用・排水の適正管理
- 生産活動での有害物質管理徹底

*1 2016年度以降累計 *2 2015年度比、売上高原単位

中計目標のKPIと達成に向けたロードマップ

グリーンプロダクツとグリーンプロセスを両軸とした環境貢献(CCE100*3)

中計「Challenge 25」目標	KPI(2021年度)	2018年度実績
グリーンプロダクツ 当社製品の普及を通じた エネルギー消費効率の改善	製品による CO ₂ 排出削減貢献量 4,000 万t-CO ₂ 以上 (2016年度以降累積)	製品による CO ₂ 排出削減貢献量 1,171 万t-CO ₂ (2016年度以降累積)
グリーンプロセス 安川グループ全体の 環境負荷低減	CO ₂ 排出量 売上高原単位改善 6% 以上 (2015年度比)	CO ₂ 排出量 売上高原単位改善 9% (2015年度比)
	太陽光発電導入 累積 2.5 MW以上	太陽光発電導入 累積 1.73 MW

*3 Contribution to Cool Earth 100の略。当社排出CO₂の削減と共に、その100倍以上を当社製品を通じて削減する環境貢献

「グリーンプロダクツ」のKPI達成に向けたアプローチ

省エネ機器の応用領域の拡大による電力消費量の更なる削減に加え、創・蓄・活エネ事業の確立によるクリーンパワー市場での環境貢献の拡大により、当社製品の普及を通じてグローバルなエネルギー消費を改善します。

また、これらの取り組みは、当社オフィシャルサイトにおいて「製品によるCO₂削減貢献量」を一般公開し、社外へのPR活動も積極的に行います。

公開URL

<https://www.yaskawa.co.jp/company/csr/env>



オフィシャルサイトでの「製品によるCO₂削減貢献量」公開

「グリーンプロセス」のKPI達成に向けたアプローチ

グループ全体の環境負荷低減の取り組みの中で、CO₂排出量削減について高い成果を達成するために、事業所等の省エネ、創エネについてもグループ全体で照明のLED化、旧式空調の切替、太陽光発電の導入等を進めています。

特に本社事業所においては、新中計期間中に開所予定の安川テクノロジーセンター(仮称)を含め、CO₂排出量を2021年度にゼロとする取り組み(本社Clean Power 100 Project)を推進し、環境先進企業として高い目標に挑戦します。

本社Clean Power 100 Project

